

# 文集を読むみなさんへ

人権教育課

- 二 作文を読んで次のことを学びとり、自分の問題として考え  
友達と話し合ってみましょう。

- 作者が、自分となかまとの生活についてありのままくわしく見つめていること。

一 この文集には、次のようなことが書かれた作文をのせてています。

- 「自分も、ほかの一人一人も、みんな大切なのちをもつた人間なのだ。」と考へていてる。

- 人間が人間を苦しめている「まちがい」に気付き、ゆるしてはならないと考へていてる。

- まちがいを直すために、自分はどうしたらよいのか、どんながつきゅうしゃかい  
学級や社会にしていつたらよいのかを考へ、行動しようとしている。

掲載作品の中には、一般的には当事者を蔑視したり差別したりするような言葉が使われているものがありますが、作者の意図を尊重し、一部原文のまま掲載しています。

## 三

この文集から学んだことをもとにして身のまわりのことがらを見つめ、作文を書いてみましょう。

- 書くことを通して、ふだん疑問に思っていたことをはつきりさせ、それについての自分の考へを確かめる。
- 自分のまわりの人の考へ方、生活の仕方にについて気付いたことを、できるだけくわしく書く。
- 書いたことをもとに、「人間を大切にし、ともに生きていく力」をもてるよう努めます。